

令和 8 年度 社会教育関係団体に対する補助金について

(1)	補助金の名称	仙台市嘱託社会教育主事研究協議会運営費補助金
	予 算 額	340 千円 (R 7 年度 340 千円 / R 7 年度比 0 千円)
	交 付 団 体	仙台市嘱託社会教育主事研究協議会
	交付団体の概要	嘱託社会教育主事(※)で構成され、本市の社会教育について研究・協議し、社会教育を推進することを目的に、研修事業、市民センターとの共催事業、地域社会教育の推進事業等を実施。昭和 46 年発足。 【主な活動】 ・学校における地域連携・協働の推進、市民センター共催事業、インリーダー研修会、ジュニアリーダー研修会、生涯学習研修会、広報活動、はたちの集い、楽学プロジェクトへの協力等 ※ 嘱託社会教育主事 社会教育と学校教育との密接な連携により、社会教育の振興を図るため、仙台市独自の制度として、市立学校に勤務する教職員のうち社会教育主事有資格者を「嘱託社会教育主事」として委嘱している。 (令和 7 年度末：174 名委嘱)
	交付対象事業	社会教育に関する事業の振興を図るための次の①～④の事業 ①会員の研修のための事業 ②市民センターとの共催事業 ③地域社会教育の推進 ④その他必要な事業
	交付対象経費	①事業費（5 区事業費、指導者養成費、広報紙作成費、研修費、調査研修費等）

(2)	補助金の名称	仙台市社会学級研究会運営費補助金
	予 算 額	350 千円 (R 7 年度 350 千円 / R 7 年度比 0 千円)
	交 付 団 体	仙台市社会学級研究会
	交付団体の概要	仙台市教育委員会が各市立小学校に開設している社会学級(※)の学級生が、学級相互の連絡提携を図り、各学級における望ましい運営や当面する共通問題などについて学習し、社会学級の発展を期することを目的に昭和 30 年に設立。 【主な活動】 ・研究大会、社会学級セミナー、ブロック会、広報誌の発行、社会学級の手引き発行、社会学級研究会記録の発行 ・R 7 年度に第 71 回社会学級研究大会を博物館ホールで開催 ※ 社会学級 生涯学習推進のため、仙台市教育委員会が市立小学校と鶴谷特別支援学校で開設する学校開放講座。学区内に居住する成人（鶴谷特別支援学校は、児童・生徒の保護者）を対象とし、環境、福祉、教育等をテーマに、学習計画の立案や運営は、学級生自らが行う。
	交付対象事業	仙台市における社会学級相互の連絡提携を図り、学級運営共通問題等について研究し、社会学級の発展を期するための事業
	交付対象経費	① 事業費 ②会議費 ③事務局運営費

(3)

補助金の名称	仙台市小中学校等 P T A 運営費補助金
予 算 額	20,058 千円 (R 7 年度 24,600 千円 / R 7 年度比△4,542 千円)
交 付 団 体	仙台市 P T A 協議会
交付団体の概要	仙台市立小学校・中学校・特別支援学校・中等教育学校の学校ごとに設置される P T A を会員とし (R 7 年度 P T A : 187)、P T A 会員相互の連帯と協調を図り、変化する社会に対応できる家庭教育・学校教育の推進と幼児児童生徒の安全・安心の確保及び健全育成に努めることを目的に活動している。 【主な活動】 ・ P T A 会長研修交流会、指定都市 P T A 大会等の各種研修活動 ・ P T A フェスティバル開催、広報紙発行、ホームページ運営 ・ 児童の交通事故防止を目指した交通安全誘導活動 ・ 優良 P T A (団体・個人) 表彰、篤行善行児童生徒表彰等
交付対象事業	市立小中学校等 P T A 活動の振興を図るための事業
交付対象経費	① P T A が主体となって運営する夏季休業中の「学校プール開放事業」監視員謝礼 ② P T A 活動振興のための運営費 ③ 仙台市 P T A 協議会の運営費等

(4)

補助金の名称	仙台市マイスクールプラン 21 推進事業補助金 (余裕教室活用事業)
予 算 額	10,313 千円 (R 7 年度 10,313 千円 / R 7 年度比 0 千円)
交 付 者	各マイスクール運営委員会
交付団体の概要	市立小学校の余裕教室等諸施設を学習活動ルーム「マイスクール」として開放し、地域の生涯学習拠点として活用するマイスクールプラン 21 推進事業の運営を行うため、事業実施校ごとに運営委員会を設置。運営委員会は、実施校学区内の町内会、体育振興会その他地域の利用者団体の代表者並びに実施校の P T A 代表者及び学校関係者で構成され、日常の管理・運営については、運営委員会により選任されたコーディネーターが行っている。 【主な活動】 ・ R 7 年度実施校 小学校 8 校 ・ 手芸講習、体操教室、絵画教室、みそ仕込み体験、書道教室、サロン活動、映画会等、多彩な事業を実施している。
交付対象事業	地域の社会教育団体やボランティア団体・サークル等が自立して社会活動できる身近な拠点の確保及び学校に地域社会の学習資源を取り入れることをもって児童に地域社会の重要性を認識する機会を提供するための事業
交付対象経費	① 事務費 (消耗品購入費、電話使用料等) ② 人件費 (コーディネーター手当)

補助金の名称	地域文庫の会の活動に対する補助金
予 算 額	570 千円（R 7 年度 570 千円 ／ R 7 年度比 0 千円）
交 付 団 体	① 仙台手をつなぐ文庫の会（400 千円） ② 泉手をつなぐ文庫の会（170 千円）
交付団体の概要	公共図書館と連携し、文庫を運営する会員相互の交流と研修を深め、文庫活動を振興し、子供と地域住民のためのより良い文化環境を創造することを目的に設立された団体。 「仙台手をつなぐ文庫の会」（昭和 48 年発足）は文庫数 7、「泉手をつなぐ文庫の会」（昭和 50 年発足）は文庫数 4 を有する。 【主な活動】 会報の発行、講演会開催、本の勉強会、図書館等のおはなし会への協力、講師派遣
交付対象事業	児童の読書活動の促進を図るため、仙台市図書館に協力し、その所蔵する図書を地域の児童に無償で公開し、文庫活動を行っている者で組織する地域文庫の会の活動
交付対象経費	① 文庫の会の活動及び運営に係る経費（図書購入費、会場費等） ② 文庫の会の主催又は共催する事業に係る経費（交流会・研修会開催費用） ※補助対象経費の一部で、本市の予算額を上限とする